

『令和5年度(第39回)研究発表会』開催のお知らせ

主催：一般社団法人日本応用地質学会九州支部
九州応用地質学会

令和5年度研究発表会を下記のとおり開催いたします。

今年度は福岡県中小企業振興センタービルで開催をしますが、オンライン

での聴講も可能です。多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

●日 時：令和5年11月2日(木) 10:30~16:00(受付開始10時)

●場 所：福岡県中小企業振興センター301号会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 TEL:092-622-6230(代表)

●参加登録費：¥1,000 参加費、論文集(電子版)代含む
希望者は下記フォームからお申し込みください。
※非会員の方でも参加可能です。
※論文集の印刷は行いません。

●申込方法：参加希望者は、「参加者氏名」「所属」「メールアドレス」「連絡先」「会員種別」「参加形態(会場またはオンライン)」等の必要事項について、下記URLから専用フォームにアクセスして申込を行ってください。
(これまでどおり事務局へメール・FAXによる申込も可能です)

○申込専用フォーム(おすすめ)

<https://www.jseg.or.jp/kyushu/index.html>

申し込み後、参加登録費を郵便振替にて送金願います。

○申込期限 10/27(金)

オンライン参加の場合は、通信状況によっては聞き取りづらいこともありますので、なるべく現地参加をお願いいたします。

●申 込 先：一般社団法人日本応用地質学会九州支部 九州応用地質学会 事務局
TEL:092-402-0840(代表) FAX:092-402-0845 e-mail:office@kyushu-seg.org

〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-1-80 オヌキビル新博多ビル3階

○郵便口座：01780-7-130199 口座名：九州応用地質学会事務局

※振込用紙の通信欄には「令和5年度研究発表会」と明記し、住所・氏名をお願い致します。

●C P D:4.0(予定)

●意見交換会:5,000円予定(当日徴収) ※会場手配の関係上、先着順としますのでお早めに申込ください。

プログラム (○印は講演者)

時 間	内 容
10:30~10:40	開会の挨拶・・・池見 洋明 支部長(日本文理大学)
10:40~10:55	発表1 小学校沿革史による1923関東大震災の記録 ○山田好之助(藤永地建株式会社)
10:55~11:10	発表2 福岡県乙石川流域における右岸と左岸の地形の違いについて ○福本颯太・池見洋明(日本文理大学)
11:10~11:25	発表3 桜島の黒神地区における複数時期の地形計測 ○佐々木航志(日本文理大学)・黒木貴一(関西大学)・池見洋明(日本文理大学)
11:25~11:40	発表4 地下水位が高く礫主体の大規模盛土造成地の安定解析事例 ○徳永尚併・山下祐志・赤崎秀敏・宇都忠和(株式会社アーステクノ)
11:40~11:55	発表5 桜島で行ったUAV写真計測の事例報告 ○葦田優汰・山下祐志(株式会社アーステクノ)・原口強(東北大学災害科学国際研究所) 鈴木雄介(株式会社STORY)・小林哲夫(京大防災研)
11:55~13:00	----- (昼休憩 65分) -----
13:00~14:00	特別講演『地下環境・地下空間の高度利用とモニタリング・モデリング技術』 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 教授 徳永朋祥
14:00~14:10	----- (休憩 10分) -----
14:10~14:25	発表6 令和5年豪雨災害における古処馬見山地~英彦山地での斜面崩壊事例 ○矢野健二・宮崎菜央・黒田隆志(株式会社ジオテック技術士事務所)
14:25~14:40	発表7 不連続面に沿う地下水流動に起因する地盤崩壊発生メカニズム ○吉村辰朗・照井剛・赤間大地(第一復建株式会社)
14:40~14:55	発表8 2022年9月、五ヶ瀬川の地盤漏水に伴う噴砂・陥没のトレンチ調査 ○品川俊介(土木研究所)・吉田直人(土木研究所)・荒谷忠(応用地質株)・小寺凌(土木研究所) 清水豊(応用地質株)
14:55~15:10	発表9 地質踏査のDX、DDY(ダイヤ電子野帳)の開発 ○北川博也・亀高正男・新谷俊一・豊田守(大日本ダイヤコンサルタント株式会社)
15:10~15:25	発表10 熊本地震および球磨川流域における自然災害伝承碑 ○梅崎基考(株式会社アバンス)
15:25~15:55	行事報告「九州応用地質学会45周年記念研修旅行報告」 梅崎基考・香取祥人 研修旅行担当幹事(九州応用地質学会・応用地質学会九州支部)
15:55~16:05	閉会の挨拶・・・大石 博之 副支部長(西日本技術開発株式会社)

